



2017年2月

## ファンド・オブ・ザ・イヤー2016受賞のお知らせ

平素より、「ブラックロック・USベーシック・バリュー・オープン」に格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。このたび、当ファンドはモーニングスター・ファンド・オブ・ザ・イヤー2016（国際株式型部門）、「優秀ファンド賞」を受賞いたしました。

国際株式部門は、当部門に該当するファンドのうち、2016年12月末時点において、運用期間1年以上が経過したファンド 1,123本が評価の対象となっております。

ブラックロックでは、今回の受賞を励みに、今後とも一層、運用力の向上に努める所存です。



**ブラックロック・  
USベーシック・バリュー・オープン**

**モーニングスター・ファンド・オブ・ザ・イヤー2016  
（国際株式型部門）、「優秀ファンド賞」  
を受賞しました**

Morningstar Award “Fund of the Year 2016”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc.に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2016年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。国際株式型部門は、2016年12月末において当該部門に属するファンド1,123本の中から選考されました。

※当該評価は過去の一定期間の実績を分析したものであり、将来の運用成果等を保証したものではありません。



## ■ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		(各費用の詳細)
購入時手数料	購入受付日の翌営業日の基準価額に3.24%*(税抜3.00%)を上限として、販売会社が独自に定める率を乗じて得た額。詳細は販売会社にお問い合わせください。	購入時の商品説明、販売に関する事務手続き等の対価
換金手数料及び信託財産留保額	ありません。	—

投資者が信託財産で間接的に負担する費用			(各費用の詳細)	
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に対して年1.7388% (税抜1.61%) の率を乗じて得た額 ※運用管理費用 (信託報酬) は毎計算期末、または信託終了のときファンドから支払われます。 ※投資対象ファンドにかかる報酬相当額は、委託会社の信託報酬より支払われます。		運用管理費用 (信託報酬) = 運用期間中の基準価額 × 信託報酬率	
	運用管理費用の配分	(委託会社)	年0.8424% (税抜0.78%)	ファンドの運用、基準価額の計算、運用報告書等各種書類の作成等の対価
		(販売会社)	年0.8100% (税抜0.75%)	運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
		(受託会社)	年0.0864% (税抜0.08%) 以内	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他の費用・手数料	ファンドの諸経費、売買委託手数料、外貨建資産の保管費用等について、その都度、ファンドから支払われます。 ※その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。		<ul style="list-style-type: none"> <li>● ファンドの諸経費： 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受託会社の立替えた立替金の利息等</li> <li>● 売買委託手数料： 組入有価証券の売買の際に発生する手数料</li> <li>● 外貨建資産の保管費用： 海外における保管銀行等に支払う有価証券の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用</li> </ul>	

※当該手数料および費用等の合計額については、ファンドの保有期間等に応じて異なりますので表示することが出来ません。

※購入時手数料、運用管理費用 (信託報酬) およびその他の費用・手数料は、消費税および地方消費税に相当する金額を含みます。



## ■ 投資リスク

### ◇ 基準価額の主な変動要因

ファンドの基準価額は、組入れられている有価証券の値動きの他、為替変動による影響を受けます。これらの信託財産の運用により生じた損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。したがって、当ファンドは元金および元金からの収益の確保が保証されているものではなく、基準価額の下落により投資者は損失を被り、元金を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。当ファンドにかかる主なリスクは以下の通りです。

- 株価変動リスク
- 為替変動リスク
- 中小型株式投資のリスク
- デリバティブ取引のリスク

### その他の留意点

- ◆ 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- ◆ 収益分配金に関する留意点
  - 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
  - 分配金は、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行った場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。したがって、分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
  - 投資者の個別元本の状況によっては、分配金の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。個別元本とは、追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本のことで、投資者毎に異なります。

## リスクの管理体制

委託会社ではリスク管理を重視しており、独自開発のシステムを用いてリスク管理を行っております。具体的には、運用担当部門とは異なる部門においてファンドの投資リスクの計測・分析、投資制限のモニタリングなどを行うことにより、ファンドの投資リスクが運用方針に合致していることを確認し、その結果を運用担当部門にフィードバックするほか、社内関係者で共有しております。また、委託会社の業務に関するリスクについて社内規程を定めて管理を行っております。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

※当資料は、「ブラックロック・USベーシック・バリュー・オープン」についてお伝えすることを目的として、ブラックロック・ジャパン株式会社が作成したものです。

※投資信託のお申し込みの際には、必ず最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上お客様ご自身でご判断ください。

## ブラックロックについて:

ブラックロックは、グローバルに資産運用、リスク・マネジメント、アドバイザー・サービスを提供している世界有数の資産運用会社です。2016年12月31日現在、運用資産残高はグループ全体で総額5.15兆米ドル（約600兆円）にのびます。ブラックロックでは、お客様のニーズに応じて、アクティブ、エンハンスド、インデックス等の戦略を駆使して市場や資産クラスを跨いだ様々な運用サービス及び商品をご提供しています。そうした運用サービスや商品は、投資一任口座、ミューチュアル・ファンド、iShares®ETF（上場投資信託）等、多様なスキームで運営されます。また、ブラックロックは、ブラックロック・ソリューションズ®を通じて、リスク・マネジメント、アドバイザー・サービス、全社的資産運用プラットフォーム提供サービスを機関投資家にご提供しています。ブラックロックは、北米、南米、欧州、アジア、オーストラリア、中東、アフリカ等、世界30カ国以上の拠点と従業員12,000名超で事業を展開しています。

## ブラックロック・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第375号

加入協会：一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 投資信託協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

ホームページ <http://www.blackrock.com/jp/>

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目8番3号 丸の内トラストタワー本館